

ヨコスカ Discovery

ティスカバリー

第6回 長坂から 佐島の海辺と丘を巡る

横須賀の西地区、長坂の寺社を巡り風光明媚な佐島の海辺・丘を歩きます。山越えの古道からは伊豆大島を望む絶景の眺望が、お土産には獲りたての鮮魚が楽しめるのも魅力です。(約6km、所要時間約2時間)

歩くときの ワンポイントアドバイス

坂道を歩くときの基本動作は、歩幅を狭く、膝を曲げ、足はやや高めに上げます。上体はまっすぐに、重心の置き方に注意しながら、着地は必ず踵からにします。



無量寺(むりょうじ)

和田義盛開基の阿弥陀堂が始まりとも伝えられる古刹。薬医門といわれる茅葺きの山門が大変珍しい。長井出身の江戸相撲の力士、錦島三太夫の供養塔が門脇にある。



祖母神社(そぼじんじや)

元和2年(1616)の創建、主祭神は伊邪那岐命(いざなぎのみこと)で、長坂村の鎮守だった。安産の神として親しまれ、かつては9月の祭礼で奉納相撲も行われた。

専福寺観音堂

市指定文化財の十一面観音を祀っている。古くは観妙寺(廃寺)の本尊だったが、現在は近くの専福寺が管理している。



福本家長屋門

江戸時代に代々名主を務め、立派な長屋門と土蔵が残る。長屋門は名主だけに構えることが許されたと言われる。



佐島石切り場跡

トンネル入口で右上の山を見上げると垂直に切り立った崖が見える。「佐島石」は石垣や土台石などに使われた。鋸山や鷹取山の石と同じ凝灰質砂岩。